



MDP

2023



明治安田生命 J1 LEAGUE

2023明治安田生命J1リーグ第34節

@駅前不動産スタジアム

MATCHDAY PROGRAM
サガン鳥栖オフィシャルマッチデープログラム

2023 Season | Vol.20

12.3 [SUN]
14:00 KICK OFF
vs 川崎フロンターレ



©KAWASAKI FRONTALE

川井 健太
監督
Kenta KAWAI

揺らがなかつた指揮官。
今季最高の鳥栖で
締めくくる

「もっと良いものを作りたい」。川井健太監督は来季に向けてシンプルに抱負を語った。目の前の試合でベストを更新し続ける。それは川井監督が就任以来、一貫して追い求め続けているものだ。今季もチームは始動して以降、日々、試行錯誤を繰り返し、チームは組織としてもまとまりを強くしていった。しかし、思い描いた結果は得られなかった。だからこそ、冒頭の言葉の後に「目に見える結果を分かりやすく表現すること」と続けた。このクラブで結果を出すために必要なこと。「現場とフロントが目線をそろえなければいけない。それが(結果を出すために)最低基準としてあって、その次にあるのがエンターテインメント」。チームとしての結びつきはもちろん、フロントも含めた「クラブ」としてのさらなる強い結びつきは上を目指すためには必要不可欠だ。川井監督自身も昨季、今季と取り組んできたものを主観的、客観的に振り返ったうえでこう話す。「僕が思っている考えとは違う考え方をしてみるのも一つ、いいのかなと思います」。上に行くために足りなかったものをしっかりと分析して来季へ向かいたい。この2年で得た教訓は3年目への財産となっている。

ただ、先ばかりを見ているわけではない。「今季一番の試合をしたい」。2023シーズンの集大成として最終節で「今季最高」を示すという思いは昨季と変わらない。組織として積み上げてきたものへの確かな自信がある。「みなさんに期待してもらいたいし、良い形で今年を終えて来年につなげていく。そういった試合にしたい」。開幕前、サポーターの満足感を高めることをテーマにチームは動き始めた。結果も求めながらフットボールの質でも人々の心を揺さぶっていく。川井監督は妥協なく、この最終戦までチームに働きかけ続けてきた。「結果を出して、来季へとつなげていく」。12月3日、みんなが笑顔になって来季へと向かうために。川井監督が作り上げた今季最高の鳥栖で勝って、今季を締めくくる。